

## 生活と社会 (Living and Society)

### 中東経済入門 (第二次世界大戦後の政治と経済) (Introduction to Middle East Economy (Post WW2 Politics))

水島 多喜男・教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 後期 木 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『経済学』)

**【授業の目的】** 最近中東地域に関する関心が高まっているが、依然として中東地域に対する日本の関心は石油・天然ガス問題に限られている。しかし、この地域は共通性とともにも多様性をもち、一面的な理解を拒絶する世界である。授業を通じて、この地域を理解するための基礎的知識を獲得することを目的とする。

**【授業の概要】** この講義では、映像資料を見ながら、以下の点についてこの地域の特性を概観することにした。1. 中東地域の政治的、経済的多様性, 2. 中東地域とその他の地域との間の経済関係, 3. 資本主義の世界的性格と中東地域との緊張関係。

**【キーワード】** 中東, 政治, 第二次世界大戦, 経済, 資本主義, 地域

**【先行科目】** 『歴史と文化/中東経済入門-歴史と文化基盤-』(0.7)

**【関連科目】** 『歴史と文化/中東経済入門-歴史と文化基盤-』(0.7)

**【到達目標】** 中東に関する報道を、自分の知識と照らし合わせながら理解できるようになる。

#### 【授業の計画】

1. ユダヤ人問題
2. パレスチナ問題
3. ユダヤ過激派
4. イスラエルの核開発
5. イラク
6. イラク
7. イラン
8. イラン
9. サウジアラビア
10. サウジアラビア
11. アラブ過激派
12. 中東と民主主義
13. 中東と民主主義
14. (予備) 進捗度に遅れが出た場合に使用
15. 期末試験

#### 16. 総括授業

**【教科書】** 配付する資料を使用する。

**【参考書等】** 参考書等は、適宜紹介する。

**【成績評価の方法】** 授業への取り組みと、授業中の小レポート・課題レポートを重視する。

**【再試験の有無】** なし

**【受講者へのメッセージ】** 平成 16 年度に開講した授業科目『中東経済入門 2』を受講したものは履修できません。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221093>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 水島 (2203, 088-656-7188, mizushim@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL